

日本スポーツ救護看護学会 主催 空手道救護実践セミナー



兵庫県空手道連盟主催の大会で 救護実践セミナーを企画

救護ブースに配置される補助要員の枠を使ってナースを誘致し、大会にとって安心安全を提供できナースにとってコンタクトスポーツの救護現場での学びと経験になっています。
WIN-WIN♪



日本スポーツ救護看護学会

スポーツ現場に関わる全ての人々に安心安全を提供するための知識・スキル・マインドを学ぶ学会全国に約900人の学会認定スポーツ救護ナースを有しています。

救護実践セミナー

対象：日本スポーツ救護看護学会の
認定スポーツ救護ナース、看護職
内容：形競技中に講義を受講
(外傷と障害、ナースの役割、外傷の判断方法、テーピング実践、搬送技術など)
組手競技では傷病者対応を実践

少しでも知ることが、ぜひこちらから、更に詳しく。
HP / <https://jssrn.org>

スポーツ救護ナース 認定講習会 (ベーシック)

在4回開講

I回	募集期間：4月1日～5月31日 受講期間：4月20日～6月30日
II回	募集期間：7月1日～8月31日 受講期間：7月20日～9月30日
III回	募集期間：10月1日～11月30日 受講期間：10月20日～12月31日
IV回	募集期間：1月1日～2月28日 受講期間：1月20日～3月31日

受講は、全てWEBで完結。24時間、好きな時に。パソコン、スマホ、どちらでもOK。

兵庫県空手道連盟 医事部門

救護ブースに必要な資器材の整備、傷病者記録・メディカルチェックシステムの構築、医療スタッフの確保など、他部門と連携することで、選手と大会の安心安全を提供する。

KOBE KMT

(神戸大学 空手道 メディカルチーム)

神戸大学病院の整形外科医師と看護師で編成
兵庫県内や関西地区で開催される空手道大会
(小・中学生、高校・大学生、実業団・会派の大会)
医師・看護師の要請依頼に対応。看護師は学会の認定資格を持った学会認定スポーツ救護ナースが出動。

